

大味

「兜太（とうた）の書掲げし行進はてしなや」（新潟 小川マキ）「軒並の兜太ステッカー野分雲」（京都 松重幹雄）▼「アベ政治は許さない」と書かれた力強い筆太の文字は俳人・金子兜太氏の揮毫。これがコピーされ拡大され、百十一人の文化人の呼びかけによって七月十八日午後一時、全国いっせいに掲げられました▼現在審議中の安全保障関連法案は国会開会前から「戦争法案」と呼び変えられて反対の声上がり、その後の審議でまさしく憲法違反の戦争法案であることが明らかになりました▼あまりにも情けない安倍政権のアメリカ従属と非民主的な議会運営、そして明白になった自衛隊トップの暴走は多くの国民に主権者であることを自覚させました。国会前では抗議集会とデモが連日行なわれ、若者を中心にあらゆる階層の人々が政府に異議申し立てをしようと自主的に集まって来ています▼八月十四日、安倍首相の「戦後七十年談話」が発表されました。過去の戦争の侵略と植民地支配への反省がいまいな上、子や孫に「謝罪を続ける宿命を背負わせてはならない」とまでいっています。「過去に目を閉ざす者は現在にも盲目になる」と警告したヴァイツゼッカードイツ大統領の演説が思い出されます▼今、一人ひとりの主体的判断で戦争法廃案を求めて行動している若者たちなら「負の歴史遺産」も相続してくれるでしょう。

書 の 太 兜